



2025年5月15日

各位

会社名 日本証券金融株式会社
代表者名 代表執行役社長 櫛田 誠 希
(コード番号 8511 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 山本 克彦
(TEL. 03-3666-3184)

通期業績予想の開示に関するお知らせ

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期業績予想を決定しました。また、業績見通しの開示方法を変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想値（2025年4月1日～2026年3月31日）

	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円
2026年3月期通期予想 (A)	12,400	13,200	9,400	114.09
2025年3月期通期実績 (B)	11,329	12,507	10,375	124.61
増減額 (A-B)	1,070	692	△975	
増減率 (%)	9.5	5.5	△9.4	

2. 業績予想の概要

2026年3月期通期予想につきましては、貸借取引業務は底堅く推移すると想定するとともに、株券レポ取引や債券レポ・現先取引を中心としたセキュリティ・ファイナンス業務のさらなる拡充などにより、営業利益および経常利益は増益を見込んでおります。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、2025年3月期に計上した特別利益（連結子会社が保有する不動産の売却益および当社保有の非上場株式の売却益）が剥落することから、減益予想となりますが、この特別利益による影響（13億円）を除いた実勢ベースの純利益（90億円）との比較では3億円程度の増益予想となります。

3. 業績見通しの開示方法の変更について

これまで、当社グループの連結業績は、株式市況等の動向により大きく影響を受けるため、標準的な「業績予想値」の開示は行わず、貸借取引業務等の前提条件のもと算出した「業績試算値」を開示しておりました。

当社は、中長期的な企業価値の向上の実現に向けて、免許業務である貸借取引業務の基盤強化と収益源の多様化に向けた取組みを推進しており、その成果として、セキュリティ・ファイナンス業務の成長や、連結子会社の日証金信託銀行における管理型信託サービスの拡大など、事業ポートフォリオの多様化と収益構造の複線化が進んでおります。

このような事業ポートフォリオの変化等に伴い、株式市場の動向による業績の振幅が相対的に縮小していることから、今後の業績見通しについては、標準的な「業績予想値」を開示することといたします。なお、開示項目は従来開示しておりました業績試算値の項目と変わりありません。

以 上

※ 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。